



<外作業と内作業の違い>

何が違う？

スイッチで言う

外作業

きゅう舎と畑

流れが有り、やることも決まっているが、状況と状態やメンバー、天候などにより手順が変わるので、流れがあつてないようなもの。

個人スキル+生活力+周りとの協調性 / 調和性 / 積極性 / 力加減 / 状況判断、言葉の聞き取りからの行動力 などなどが大きく問われる。

道具の使い方や扱い方も難易度あり！ 終わりとやった感が分かり難い。

内作業

ミッションボード (知育と思考系)

流れとやるべきこと全てが明確。

個人スキルが問われる。

終わりとやった感がすぐにわかる。

どちらが得意かを知ることで、実習先や就労先への選択肢も変わってきます！
個人個人の大事な取説の一つです★

<共通点> 色々ありますが、「集中力」「持続力」は必須と思われれます。

スイッチでは、勿論どちらも大事にしていますが、「外作業」を重視しています！
この力は、「社会では必要で、万能なスキル」となるものです★ ただ！ 苦手な子の方が多いのも確か！ これらの作業の様子から得意と苦手を見極め個人個人の課題設定を行っています。

今日の活動ポイント！



<ミッションボード 融通と応用編>



ビーズの色仕分け

1つの袋に3種類のビーズが入っており、それぞれを色分けをして袋に入れる。集中カトレーニングです。

レベル1 は色に明らかな違いがありわかりやすい。
レベル2 は取えての同系の色で難易度あり。



お手本

袋詰め(チャオチュール系)

ピンクと緑のスティックを文字指示を見て、お手本通りに袋詰めをする。

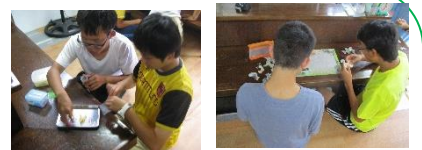
- ①指示→ ピンク 3つ
みどり 1つ
- ②準備→ A-袋を枚数分出す。
I-それぞれのスティックを出す。
- ③作業→ お手本通りに袋に入れる。

各(B型)事業所でやり方は異なりますが、①～③までの内容を1人では行わず、各工程で担当別になり作業を行っている所もあります。スイッチのやり方は難易度があります。なので、見方と主旨をそれぞれしっかり分けて行っています★



ミッションボード リレー式

ヒモ通しレベル②、ジグソー、安全ピン付け、アイロンビーズ、板付きパズルの5種目を10分で交代。簡単そう！ いやいや、前の人が行ったところから始めるし、スピードや集中力も求められ、一つ一つの作業の理解がないと出来ないのでは、難易度ありです。



ペア ミッションボード

いつものミッションボードの内容をペアで行います。1つの事を二人で行う。協調性を求められます。